

修士課程科目(R02)		授業形態	講義	先端バ ^イ 材:選択必修1単位 高度バ ^イ 材:選択必修1単位 グローバル医科学:選択必修1単位
科目名	医学・生物学データ解析演習		ナンバリング コード	先端バ ^イ 材:GDMFB1014 高度バ ^イ 材:GDMFB1010 グローバル医科学:GDMGM1012
テーマ				
開講時期	1年後期(週末や冬季の休業間の集中講義)			
授業場所	人間環境学講座疫学・予防医学 資料室(基礎棟8F)			
担当教員	郡山 千早 (連絡先:fiy@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp)			
G I O	大学院での研究を円滑に行うために、基本的な統計解析を行える。			
S B O	1) データの記述と要約(記述統計を含む)ができる。 2) 主要な確率分布を説明できる。 3) 正規分布の母平均の信頼区間を計算できる。 4) 連続量変数の2群、3群比較ができる。 5) 連続量変数を目的変数とする多変量回帰分析ができる。 6) 分割表データの解析ができる。			
授 業 内 容 (分 × 15回)				担 当 者
	フリーソフトR等を用いて、次の解析法を学ぶ。 1. データの記述 2. 基本的なグラフ(度数分布、箱ひげ図、散布図)の作成 3. 正規分布の母平均の信頼区間の計算 4. 連続量変数の2群・3群比較 5. 連続量変数を目的変数とする多変量回帰分析 6. ノンパラメトリック検定 7. 分割表データの解析			郡山 千早
教科書・参考書	資料は配付する。			
評価基準 および方法	宿題の提出状況とその内容(50%), 演習への取り組み(30%), 理解度(20%)			
アクティブ・ ラーニング	方法:グループワーク			
対応	オフィスアワー	講義後		
	メール・HP	fiy@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp		
その他	各自ノートパソコンを持参すること。			